

赤穂義士ゆかりの地を巡る



市内にある浅野家ゆかりの場所や、忠臣蔵にちなんだイベントの一部をご紹介します。



駅伝大会・剣道大会

義士祭の日には、刃傷事件を知らせる早かごにちなんだ駅伝大会や、討ち入りにちなんだ剣道大会が行われています。



与五郎橋（新町）

聖神池の築造資材を搬送するために、赤穂義士の1人である神崎与五郎によって架けられたといわれています。



状ヶ池（木梨）

吉田忠左衛門により築造されました。築造中に刃傷事件を知らせる書状が届いたことから、その名が付いたといわれています。



了徳寺山門（高岡）

穂積地区にあった赤穂藩浅野家の陣屋の門が移設され、山門として用いられています。



聖神池（多井田）

赤穂義士の1人で、加東郡代を務めた吉田忠左衛門により築造されたといわれています。



赤岸（家原）

観音寺がある「赤岸」という地名は、「あこうぎし」がなまったものといわれています。

赤穂藩浅野家領の村（加東市関係分）

上三草、下三草、牧野、曾我、多井田、北野、穂積、西垂水、窪田、上中、喜田、梶原、木梨、家原、鳥居、田中、貝原、河高、野村、上田、福吉、大門、沢部（下線は家原浅野家に分知された村）

忠臣蔵サミットにお越しください

開催日 11月18日(金) 場所 滝野文化会館

予約不要で、どなたでもお越しいただけます。

交流会議(14:00~15:30)

テーマ:「忠臣蔵の“こころ”を伝える」

内容:参加自治体が、テーマに沿って自治体の紹介や忠臣蔵との関わりを説明するほか、人々との絆・心の大切さを伝える取組について、事例発表を行います。

記念講演(15:40~16:40)

講師:園田学園女子大学名誉教授 田辺眞人さん
テーマ:「歴史の心ときずな 忠臣蔵から見る郷土愛」

問い合わせ 地域整備部地域振興課(東条庁舎) ☎47-1394

参加自治体一覧

北海道砂川市	兵庫県赤穂市
岩手県一関市	兵庫県篠山市
茨城県笠間市	兵庫県加西市
茨城県桜川市	岡山県津山市
東京都墨田区	広島県三次市
愛知県西尾市	熊本県山鹿市
兵庫県豊岡市	兵庫県加東市



右:大悲山観音寺は、十一面観音菩薩立像を本尊とし、貞享3年(1686)に開基、元禄12年(1699)に本堂が建立されました。左上:毎年12月14日には義士祭が行われます。左下:観音寺境内に設けられた菩提所

「忠臣蔵サミット」開催 元禄快拳の遺薫にふれる

11月18日、忠臣蔵ゆかりの自治体を全国から招き、「忠臣蔵サミット」を開催します。そこで今回は、加東市と赤穂義士との関わりについてご紹介いたします。

加東市と赤穂義士

赤穂市と遠く離れた加東市で、どうして赤穂義士なのか、不思議に思われる方もおられるのではないのでしょうか。実は江戸時代には、加東郡内に赤穂藩の領地が数多くあったのです。

正保2年(1645)、常陸国の笠間藩主であった浅野長直(あさのながなお)が、領地を赤穂・佐用・加西・加東の4郡に移され、赤穂藩浅野家となりました。穂積地区には赤穂藩の陣屋もおかれ、元禄期には、赤穂義士の参謀役であったといわれる吉田忠左衛門(よしだちゆうざえもん)が、加東郡代として活躍しています。

家原浅野家の興り

赤穂へ移ってきた頃、長直

には子どもがなかったため、母方の親類から養子を迎えました。これが後に家原浅野家を興す浅野長賢(ながかた)です。

その後、長直に実子が生まれたため、寛文11年(1671)、長賢は加東郡内に3500石を与えられ、家原地区に陣屋を構えました。家原浅野家の誕生です。

赤穂藩浅野家は、元禄14年(1701)、江戸城松の廊下の刃傷事件で断絶しますが、家原浅野家はその影響を受けず、3500石の旗本として幕末を迎えることとなります。

義士供養墓碑の建立

観音寺は家原浅野家の祈願所として、元禄12年(1699)に建立されました。

時は流れ江戸末期、混乱する幕末の世相を嘆いた善龍院住職・明範(めいはん)は、主君への忠義に努めた赤穂義士の遺薫をよみがえらせようと、義士の供養墓碑の建立を呼びかけました。これに呼んで、現在の加東市だけでなく、

北播磨の旧赤穂藩領の村々を中心に、多くの寄附が集まりました。

そして、明範が、当時の家原浅野家の当主であった浅野長祚(ながよし)に墓碑建立について相談し、観音寺への勸進が決まりました。弘化4年(1847)のことです。こうして浅野内匠頭の石碑を中心に、大石良雄ら四十七士の石碑が取り巻く形で祀られた菩提所が、境内に設けられました。また、翌年の嘉永元年(1848)には、義士の忠誠をたたえた文を刻んだ「薦誠碑」が、長祚により菩提所の側に建立されました。以後、観音寺は北播磨における義士顕彰の拠り所として知られるようになりました。現在も、吉良邸討ち入りの12月14日には、奉賛会によって義士祭が行われており、当時を偲んで多くの参拝者が訪れています。



薦誠碑(観音寺境内)